

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和5年2月6日(月) 13:30~14:30
- 3 開催場所 羽島北高等学校会議室
- 4 参加者

会 長	三輪 浩子	社会福祉法人羽島郡福寿会事務局長 同窓会員
副会長	今井田 智子	本校PTA副会長
委 員	青木 秀益	柳津青少年育成市民会議委員
	小川 篤子	柳津佐波女性の会
	熊谷 康	カラフルタウン岐阜プレジデント (欠席)
	河野 公洋	岐阜聖徳学園大学経済情報学部教授 (欠席)
	廣瀬進一郎	地域自治会顧問
学 校 側	上田 和伸	校長
	蒲 尚胤	教頭
	向田富紀子	教頭
	税所 淳子	事務長
	加藤 秀徳	教務主任
	福島佳代子	進路指導部長
	前田 輝美	生徒指導部長
	竹尾 真希	研究推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 教務と進路指導について

意見1:細かいところまで考えられて指導されている。今後も生徒を主体にした教育を続けてもらいたい。

意見2:志望理由書が書けるようになることは、大学においても就職活動時に有効である。

意見3:高校時代に志を育てることが大切である。生徒が卒業生から話を聞くことは有効であるため、機会を設けてほしい。

意見4:生徒のモチベーションを維持、向上させる環境作りを今後も進めてもらいたい。

意見5:将来の職業について考える機会を設けるために、夏休みにインターンの経験ができるとよい。

(2) 生徒指導と研究推進について

意見1:生徒を中心に据えた指導が行われている。

意見2:学校北側の堤に芝桜を植えられるよう活動している。学校と連携できるとよい。

(3) 部活動について

意見1：中学校の部活動は地域移行が進んでいるが、高等学校は今後どうなるのか。

⇒高校は生徒が自ら進んで進学してくることや、進路選択にも関わる場合があり、中学校と同じ進め方はできないと考えている。

6 会議のまとめ

- 貴重なご意見をいただくことができた。今後も地元企業との連携を模索し、生徒の希望と実態に応じた学校運営に生かしていきたい。
- 生徒の頑張りや、教員の細やかな指導・対応について高く評価していただいた。学校として地域の方々の思いに応えていきたい。